

# SCHOOL REPORT

## 授業時数特例校の取組

幸手市立東中学校

本校は、本年度、文部科学省から、授業時数特例校に指定されました。これは、教科ごとの授業時数の配分の変更により、特別の教育課程を編成して教育を実施することができる制度です。2学期当初に、特例授業を実施しました。内容は以下のとおりです。

### 1 情報活用能力の育成

(1) SNS、ブログなど、相互通信を伴う情報手段に関する知識および技能を身に付け、情報を多角的・多面的に捉えたり、複数の情報を基に自分の考えを深めたりする能力の育成を図るため、県の消費生活支援センターから講師を招き講座を実施しました。



(2) キーボード入力やインターネット上の情報の閲覧など、基本的な操作の習得を図るため、タイピングコンテストを実施しました。



### 2 消費者に関する教育の充実

自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について考察し、工夫することができるようにするために、外部講師による講座を実施しました。

生徒は、変化の激しい時代を生き抜くために必要な知識について学び、思考を深めることができました。



## 「幸手産新米コシヒカリ」市長トップセールス／幸手市お米大使の委嘱

9月15日(日)、幸手産新米コシヒカリの初売りを祝い、市長が店頭立ち、「農家のみなさんが丹精込めて作ったおいしい幸手産米を是非食べて欲しい。」と来店客にPRを行いました。また、幸手市お米大使に委嘱をした埼玉武蔵ヒートベアーズのみなさんが応援に駆けつけてくださいました。



## 「企業版ふるさと納税寄附金」をいただきました

プリムローズ株式会社様から「企業版ふるさと納税寄附金」として500万円のご寄附をいただき、9月26日(木)に感謝状贈呈式を行いました。

木村市長は「当市の地域農業の発展のために、ご協力を頂戴したい」とコメントしました。寄附金は「地域農業の推進に関する事業」に活用させていただきます。



## 市長表敬訪問

9月20日(金)、各分野で素晴らしい成績を残した児童・生徒のみなさんが、市長を表敬訪問し、受賞の報告をしてくれました。

市長は報告を聞き、「これまで努力してきたことが、今後のみなさんの人生に大いに役に立つと思います。みなさんには、これからさらに飛躍してほしいと心から願っています。」とコメントしました。



## 幸手市交通安全大会 2024 / 幸手市しあわせ応援大使の委嘱

9月21日(土)、北公民館にて幸手市交通安全大会2024を行い、交通功労者などの表彰や埼玉県警察交通安全教育指導班による講話、子どもたちによる音楽演奏が行われました。屋外ではパトカー・白バイ・レーシングカーの展示やキッチンカーの出店など、たくさんの人でにぎわいました。

また、プロレーサー久保凜太郎選手に幸手市しあわせ応援大使を委嘱し、トークイベントも行われました。

▼燎原短歌会会員募集  
一緒に活動しませんか?  
○日時/毎月第2木曜日午後  
0時30分～3時30分 ○場  
所/中央公民館 ○問合せ/  
澤田さん ☎(43)2448

六家族  
一軒の家に住みわけて  
戦中を凌ぐし  
記憶もおぼろ  
野口と志子・東五

心臓に  
よくないことと気になるも  
南海トラフの  
画面にういている  
大内田登久子・千塚

猛暑一転  
うすら寒さに重ね着す  
富士初冠雪を  
伝える朝  
澤田俊子・緑台一

燎原短歌会  
そつと背を  
支へる手に気づきたり  
電車降りると  
座立ちし時  
竹園末子・中二

目が合って  
取り逃がしたる蝗かな  
木村一夫・幸手市東

下駄を履き  
昭和を惜しむ盆踊り  
金坂良子・幸手市南

見上げれば  
戦友集ふ天の川  
宮川邦彦・幸手市緑台

忘却といふ  
救ひあり天の川  
三澤みな子・幸手市香日向

北岳を  
包み込みたる天の川  
窪田幸代・幸手市香日向

戦なき  
国の静けさカンナ燃ゆ  
日下部よしえ・幸手市横野地

故郷の  
百年校舎カンナ燃ゆ  
小林筑山・幸手市東



若草俳句会  
今月の季題「天の川・カンナ」  
および自由題